

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 日本特殊陶業株式会社
 コード番号 5334 URL <http://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 倫朗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 柴垣 信二
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日
 配当支払開始予定日 —

TEL 052-872-5918

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	52,452	△38.8	△2,149	—	△1,800	—	△2,410	—
21年3月期第1四半期	85,739	—	4,725	—	6,325	—	3,546	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△11.06	—
21年3月期第1四半期	16.27	15.44

(注)22年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	292,507	188,374	63.8	856.92
21年3月期	275,995	184,384	66.2	838.11

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 186,712百万円 21年3月期 182,618百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	13.50	—	0.00	13.50
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	105,000	△39.2	△5,100	—	△5,100	—	△6,400	—	△29.37
連結累計期間	224,000	△23.3	2,500	—	2,000	—	△1,000	—	△4.59
通期									

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 229,544,820株 21年3月期 229,544,820株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 11,655,937株 21年3月期 11,651,113株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 217,889,917株 21年3月期第1四半期 217,917,843株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

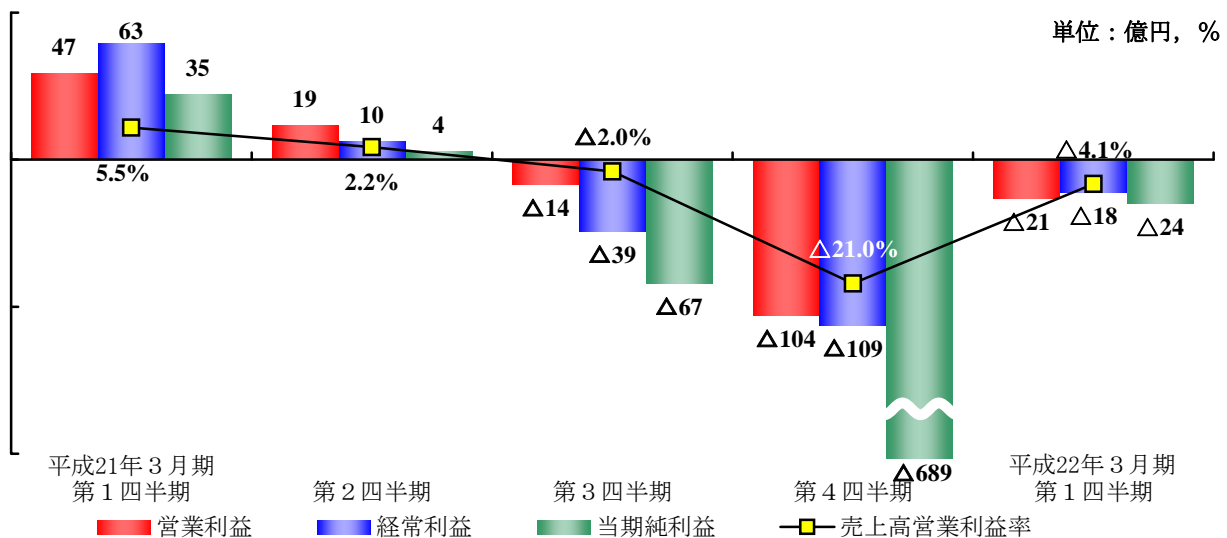
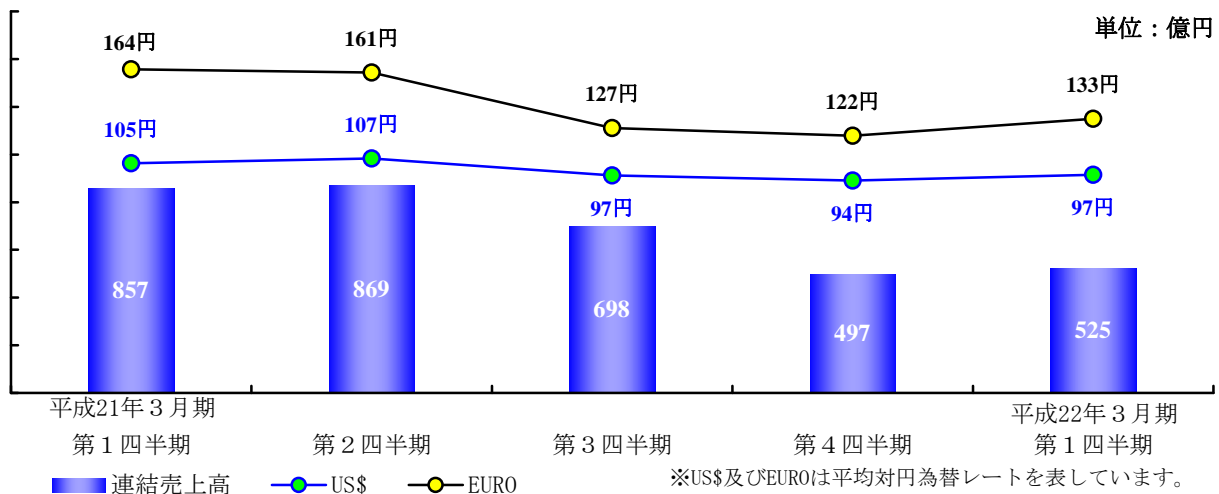
1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における世界経済は、昨年来の世界的な金融危機により深刻さを増した景気低迷が続く中、各国の金融・財政政策や企業業績の持ち直しへの期待により株式市場の回復が伺えるなど最悪の状況から脱する兆しはあるものの、景気回復には程遠い状況にあります。わが国経済におきましても、製造業など一部に出ている大幅減産からの回復の動きが雇用・所得の改善にまで及んでおらず、将来への不透明感から、個人消費は依然として低迷しています。

当社グループが主要な事業基盤とする分野においては、自動車業界では米国大手自動車メーカーの相次ぐ経営破綻に象徴されるように、自動車産業全体が不況の波に揉まれています。販売台数は、各国政府が消費刺激策として導入した自動車販売促進策で持ち直す兆しはあるものの、小型車など対象は限定的で、全体需要は依然として弱いものとなっています。こうした中、自動車メーカー各社を巡る状況は、新エネルギー時代の車に対する主導権争いの様相を呈してまいり、ハイブリッド車の低価格化・性能アップが加速、更には電気自動車の市場への投入計画が次々と発表されるなど、次世代自動車への移行が目に見える形で進んでいます。

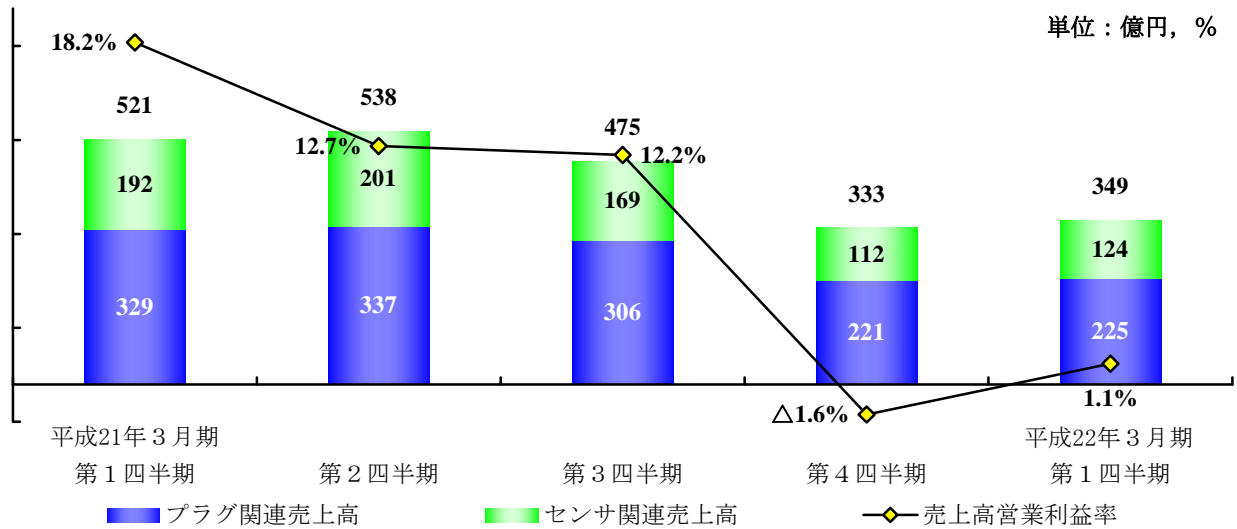
情報通信・セラミック関連事業の主要市場である半導体関連業界においても、各企業のIT投資の減少、自動車販売の不振、消費者家電の低迷などあらゆる分野における景気低迷の影響により厳しい状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期の連結売上高は524億52百万円（前年同期比38.8%減）、営業損失は21億49百万円（前年同期は47億25百万円の営業利益）、経常損失は18億円（前年同期は63億25百万円の経常利益）となり、四半期純損益は24億10百万円の損失（前年同期は35億46百万円の四半期純利益）となりました。



〈自動車関連事業〉

自動車業界は世界的な景気低迷による自動車不況が続いており、新車組付用市場は、自動車メーカー各社の大幅な減産の影響を受け、低い水準の出荷となっています。また、これまで堅調さを維持してきた補修用市場においてもロシア・中東欧、アジアを中心に為替相場・経済状況の悪化を受けて需要が落ち込みました。この結果、当第1四半期の連結売上高は349億37百万円（前年同期比32.9%減）となり、営業利益は3億86百万円（前年同期比95.9%減）となりました。

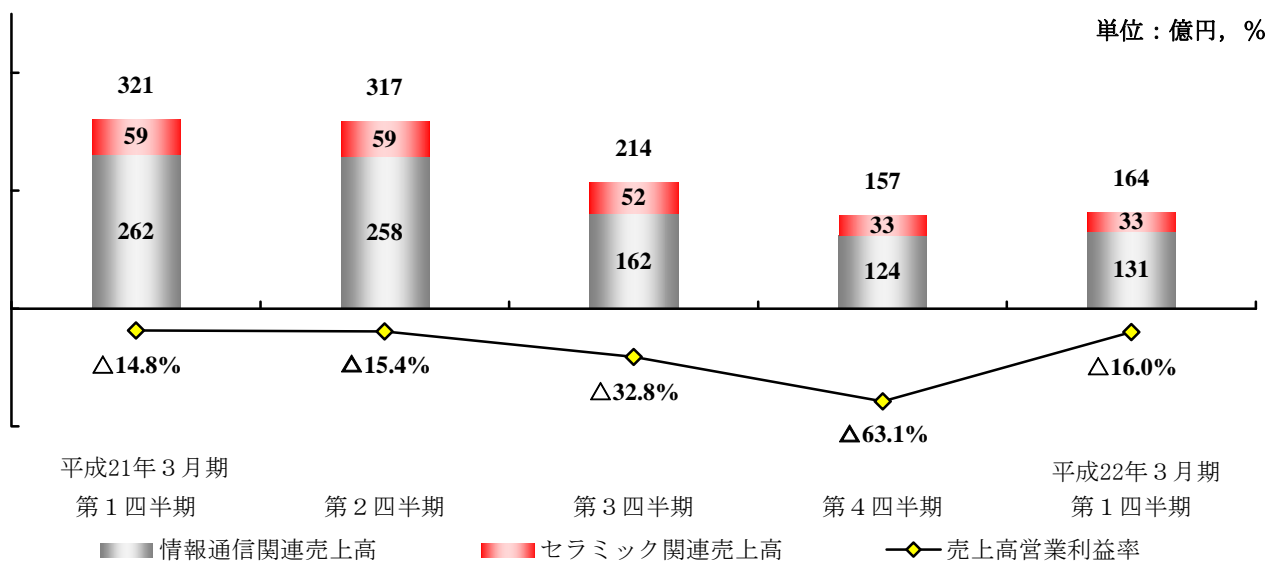


〈情報通信・セラミック関連事業〉

ICパッケージを主力製品とする情報通信分野においては、受注の低迷や販売価格の下落に加えドル安の影響により厳しい状況が続いています。こうした中、当社グループでは黒字化を早期に達成させるべく、組織再編をはじめとした各種施策を推し進めています。当第1四半期においては、前連結会計年度末に行った減損処理による減価償却費負担の軽減もあって赤字幅は減少しました。

また産業用セラミック分野においても、円高を背景に韓国、インドなどとの価格競争の激化と、設備投資・インフラ整備の需要低迷といった両面の影響を受けて、業績の低迷が続いています。

この結果、当第1四半期の連結売上高は163億95百万円（前年同期比48.9%減）となり、営業損失は26億19百万円となりました。（前年同期は47億36百万円の営業損失）



2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産等の状況)

	流動資産	固定資産	総資産	負債	純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期第1四半期	140,824	151,682	292,507	104,133	188,374
21年3月期	128,724	147,271	275,995	91,610	184,384

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末比165億12百万円増加の2,925億7百万円となり、負債は、前連結会計年度末比125億23百万円増加の1,041億33百万円となりました。これらの増加は、主として自動車関連事業における生産調整が緩和しつつあることにより、たな卸資産及び買掛金が増加したこと、ならびに株価が回復傾向にあることから時価評価により投資有価証券が増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末比39億89百万円増加の1,883億74百万円となりました。前連結会計年度末に比べ、株価の回復及び為替がやや円安に動いたことにより、評価・換算差額等が増加しています。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期第1四半期	△1,213	△2,866	3,092	26,997
21年3月期第1四半期	5,189	△9,402	△2,725	25,047

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期51億89百万円の収入に対して主として収益が落ち込んだ影響により、12億13百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期と比べて65億36百万円減少の28億66百万円となりました。当第1四半期においては、設備投資を抑制したことが主な要因です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期27億25百万円の支出に対して30億92百万円の収入となりました。当第1四半期においては、短期借入金残高を31億63百万円増加させています。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度に対して為替相場の変動による換算差額3億92百万円を加えた純額で5億95百万円減少し、269億97百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月8日に公表した業績予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高は、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として算定しており、実地棚卸は省略しています。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

重要性の乏しい連結会社における法人税等の納付税額の算出に関しては、税引前四半期純利益に前事業年度の税効果会計適用後の法人税等の負担率を使用して計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,545	18,387
受取手形及び売掛金	38,755	35,493
有価証券	18,213	15,593
たな卸資産	60,694	52,689
繰延税金資産	1,234	1,203
その他	6,633	5,496
貸倒引当金	△252	△139
流動資産合計	140,824	128,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	54,420	55,407
機械装置及び運搬具(純額)	33,832	34,991
土地	15,887	15,819
建設仮勘定	1,232	1,668
その他(純額)	2,067	2,052
有形固定資産合計	107,441	109,939
無形固定資産		
のれん	289	337
ソフトウェア	5,176	4,187
その他	69	68
無形固定資産合計	5,535	4,592
投資その他の資産		
投資有価証券	36,227	30,307
繰延税金資産	962	942
その他	1,618	1,591
貸倒引当金	△102	△102
投資その他の資産合計	38,706	32,739
固定資産合計	151,682	147,271
資産合計	292,507	275,995

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,116	9,186
短期借入金	17,034	13,611
リース債務	140	131
未払法人税等	735	747
繰延税金負債	124	216
その他	15,603	18,089
流動負債合計	51,754	41,982
固定負債		
社債	22,666	22,666
リース債務	858	859
退職給付引当金	16,585	16,243
負ののれん	83	10
繰延税金負債	11,111	8,526
その他	1,074	1,322
固定負債合計	52,379	49,628
負債合計	104,133	91,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	55,163	55,164
利益剰余金	103,263	105,673
自己株式	△14,983	△14,979
株主資本合計	191,312	193,727
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,621	8,056
為替換算調整勘定	△16,221	△19,165
評価・換算差額等合計	△4,599	△11,109
少数株主持分	1,661	1,766
純資産合計	188,374	184,384
負債純資産合計	292,507	275,995

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	85,739	52,452
売上原価	69,410	45,258
売上総利益	16,328	7,194
販売費及び一般管理費	11,602	9,343
営業利益又は営業損失(△)	4,725	△2,149
営業外収益		
受取利息	372	199
受取配当金	407	217
負ののれん償却額	5	9
持分法による投資利益	83	—
為替差益	705	303
その他	289	179
営業外収益合計	1,864	909
営業外費用		
支払利息	152	146
持分法による投資損失	—	43
休止固定資産減価償却費	—	297
その他	111	72
営業外費用合計	264	560
経常利益又は経常損失(△)	6,325	△1,800
特別利益		
固定資産売却益	1	6
特別利益合計	1	6
特別損失		
固定資産処分損	109	14
特別損失合計	109	14
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,217	△1,807
法人税、住民税及び事業税	1,680	499
法人税等調整額	876	55
法人税等合計	2,556	555
少数株主利益	114	47
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,546	△2,410

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,217	△1,807
減価償却費	7,422	4,526
のれん償却額	271	38
退職給付引当金の増減額(△は減少)	332	338
受取利息及び受取配当金	△779	△416
支払利息	152	146
持分法による投資損益(△は益)	△83	43
固定資産処分損益(△は益)	107	7
売上債権の増減額(△は増加)	△4,450	△2,224
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,385	△6,303
仕入債務の増減額(△は減少)	△804	6,594
その他	△1,377	△1,830
小計	8,394	△888
利息及び配当金の受取額	684	366
利息の支払額	△64	△61
法人税等の支払額	△3,824	△630
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,189	△1,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	285	1,145
有価証券の純増減額(△は増加)	3,191	△1,101
有形固定資産の取得による支出	△12,940	△1,785
有形固定資産の売却による収入	18	29
無形固定資産の取得による支出	△695	△1,054
投資有価証券の取得による支出	△216	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,011	—
その他	△57	△99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,402	△2,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	340	3,163
自己株式の取得による支出	△16	△5
自己株式の売却による収入	4	1
配当金の支払額	△2,946	△2
その他	△107	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,725	3,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	284	392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,654	△595
現金及び現金同等物の期首残高	31,702	27,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,047	26,997

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	自動車関連 事業 (百万円)	情報通信・ セラミック 関連事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	52,086	32,102	1,577	85,766	(27)	85,739
営業利益又は営業損失(△)	9,476	△4,736	△13	4,725	—	4,725

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	自動車関連 事業 (百万円)	情報通信・ セラミック 関連事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	34,937	16,395	1,140	52,474	(21)	52,452
営業利益又は営業損失(△)	386	△2,619	83	△2,149	—	△2,149

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日 本 (百万円)	北 米 (百万円)	欧 州 (百万円)	その他の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	71,285	18,319	18,243	11,754	119,603	(33,864)	85,739
営業利益又は営業損失(△)	△440	492	1,364	1,614	3,031	1,694	4,725

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日 本 (百万円)	北 米 (百万円)	欧 州 (百万円)	その他の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高	43,706	11,359	11,377	8,413	74,857	(22,405)	52,452
営業利益又は営業損失(△)	△1,936	△146	667	413	△1,002	(1,146)	△2,149

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	北 米	欧 州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	33,426	18,192	9,276	8,098	68,993
II 連結売上高(百万円)					85,739
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	39.0	21.2	10.8	9.5	80.5

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	北 米	欧 州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	17,748	11,234	6,326	5,726	41,034
II 連結売上高(百万円)					52,452
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	33.8	21.4	12.1	10.9	78.2

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。